

小学2年 図工「どうぶつさんといっしょに」

ね
ら
い

- ・動物との関わりを思い出して、動物やそのまわりの形や色に気づき、表したいことをもとに描き方を工夫して表す。
- ・動物との関わりを思い出して、絵に表す学習にたのしく取り組む。

学習展開（4時間）

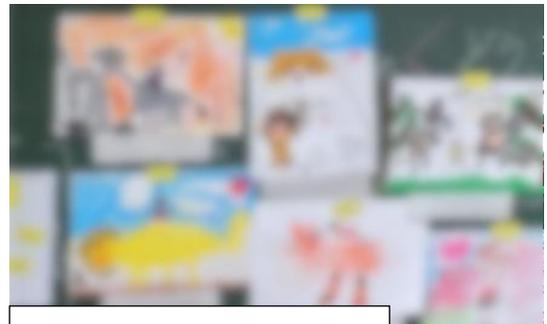
- ①好きな動物や、動物とかかわった経験を思い出し、話し合い、その場面を描くという学習の見通しをもつ。
- ②描きたい場面をどのような形や色で描くか考える。
- ③描きたい場面になるように工夫して絵に表す。
- ④自分や友達の商品を見て、よさを見つける。



図書館で描きたい動物を図鑑で調べている児童



図鑑を参考に、描きたい場面を描く児童



出来上がった児童の商品

指導のポイント

- ・自分のイメージ通りに動物を描けない、または、具体的な動物が思い浮かばない子の思考の手助けとなるよう全員で図書館へ行った。
- ・学校司書の支援を受けながら図鑑などで動物を調べ、イメージを持たせた。
- ・貸出のできない本は、タブレットで写真を撮影し、参考にした。
- ・「犬」といったぼんやりしたイメージだった児童が図書館を利用することで、「チワワ」「ハスキー」など具体的にイメージすることができた。

学校図書館との関わり

- ・好きな動物の形や色、様子を知るために、図鑑や読み物で動物を選ぶ際の参考にした。
- ・描く動物がなかなか決まらない児童への支援。